

**エポマリン AC(M)****分類No. N03000****製品説明**

二液型エポキシ塗料で長期防食性、耐海水性、耐電気防食性、耐摩耗性、耐衝撃性などに優れた性能を有します。厚塗り性に優れ、様々な区画に適性があります。

**系統**

エポキシ系塗料

**用途**

防食塗料

**適用部位**

外板、デッキ、上構、居住区、ホールド、タンク

**製品情報**

色調	グレー、ブラウン
光沢	艶無し
Volume Solid (%) 理論値	64
取得認定	PSPC-WBT(IMO Res. MSC 215(82)), PSPC-COT(IMO Res. MSC 288(87)){NK, ABS, LR}, SOLAS(IMO FTP Part2/Part5(防火・難燃性)NK and JG and MED(BV)), FDA
混合比率	(ベース:硬化剤=7:1 重量比)
内容量(荷姿)	20kgセット (17.5kg・2.5kg)
荷姿形態	2液形
適台下塗	-
適台上塗	各種エポキシ系上塗、ウレタン系上塗、アクリル系上塗、塩ゴム系上塗、A/F用バインダー、他

## 使用方法

推奨素地調整	鋼板面: グレード Sa2 1/2 (ISO 8501-1:1988) 以上、表面粗度 30~75 $\mu\text{m Rz}$ (ISO 8503-2)。 ショッププライマー面: スーパーブラスト処理、高圧水洗浄又は同等の方法によりによってクリーニングすること。 但し、PSPC評価試験に合格していないショッププライマーは、健全部を含め全面について、ブラストにより、少なくとも70%除去、Sa2グレードに処理すること より詳細な情報はPSPC版のTDSを参照ください。
適用シンナー	シンナーNo_17
希釈率_推奨値	0-15% (外割り)
塗装方法	エアレス塗装。小面積の補修等にはハケ、またはローラーブラシも可。
推奨エアレスチップ	163T-623/723
推奨二次圧	10-15MPa

## 推奨膜厚

乾燥膜厚	125	( 100 - 250	$\mu\text{m}$ )
ウェット膜厚	194	( 155 - 388	$\mu\text{m}$ )
理論塗付量	0.255	( 0.204 - 0.51	$\text{kg/m}^2$ )

## 乾燥硬化時間 (塗装間隔は同種塗料の場合)

	5°C	10°C	20°C	30°C
可使時間(時間)	16	12	8	6
指触乾燥時間(時間)	3	3	2	1
硬化乾燥時間(時間)	24	16	10	8
注水可能時間(時間)	14日	7日	7日	5日
最小塗装間隔(時間)	48	24	16	12
最大塗装間隔(日)	-	-	-	-
完全硬化時間(日)	28	21	14	10

## その他

有効期限 12ヶ月(屋内貯蔵)

主剤引火点(°C) 22

硬化剤引火点(°C) 8.5

### 安全・取り扱い注意事項

- ①取り扱い作業は、適正な保護具を着用し、良好な換気条件など正しい環境下で行って下さい。
- ②蒸気、ガス、ミストを吸引しないようご注意ください。
- ③皮膚との直接接触を防止し、万一、皮膚に付着した場合には、速やかに布などで拭き取った後、皮膚用の洗剤、又は石鹼を使用し十分な水で洗い落として下さい。
- ④目に入った場合、直ちに大量の水で洗い、速やかに医師の診察を受けて下さい。
- ⑤詳しくは、SDSをご参照下さい。

### 備考

- ①混合比を正確に、良く攪拌してご使用下さい。
- ②気温が10°Cを下回る場合は低温形:エポマリンAC(M)QDをご使用ください。本塗料のベースは低温形と共通です。
- ③上記乾燥時間は標準乾燥膜厚125 $\mu$ mでの数値を示しています。塗装膜厚により異なる場合がありますので御注意ください。
- ④上塗塗料との重ね塗りについては、別途お問合せ下さい。
- ⑤暴露が長期に及ぶ場合は、高圧水洗等でゴミ、チョーキングを除去して下さい。除去方法については弊社技術部にお問合せ下さい。
- ⑥理論塗布量はISO3233:1998から算出しております。

### 免責事項

- ①上記掲載の数値、内容は本データシート発行時点での最新情報に基づくものです。
- ②製品が、万一、弊社管理指定外の条件で使用された場合、品質保証致しかねることが御座います。
- ③上記掲載の数値、内容は予告無く変更する場合がございます。宜しくご了承下さい。